

運輸業務管理システム 【UN/400】 お客様開発事例



IBM ソリューション・デベロッパー

共栄情報システム株式会社

お客様【K社様】概況

- 創業：大正13年
- 資本金：5,600万円
- 運輸・倉庫・通関業務から製造工場の運営委託まで手がけるトータル物流企業
- 営業所：全国約30カ所
- 従業員：約550名
- 主要取引先：大手加工食品メーカー

当社パッケージ【UN/400】を2003年からご利用中

- お客様基幹システムからの配送データ受け渡しI/Fを追加
- 請求項目として荷物の「容積」を追加

追加機能のご要望概要

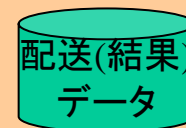
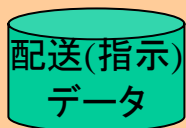
- 従来別システムにて行っていた配車組みを、本システム上で行えるようにしたい
- 自動的に配車組みを行った後、その結果を画面上で、社員が自由に変更できるようにしたい
- 基幹システムからの配送指示データ受け取りの回数を増やしたい(従来1日1回から1日数回へ)

開発期間

	2008/1	2008/2	2008/3	2008/4
要件定義				
設計				
開発				★

新システムの流れ

お客様基幹システム



UN/400

データ
変換処理



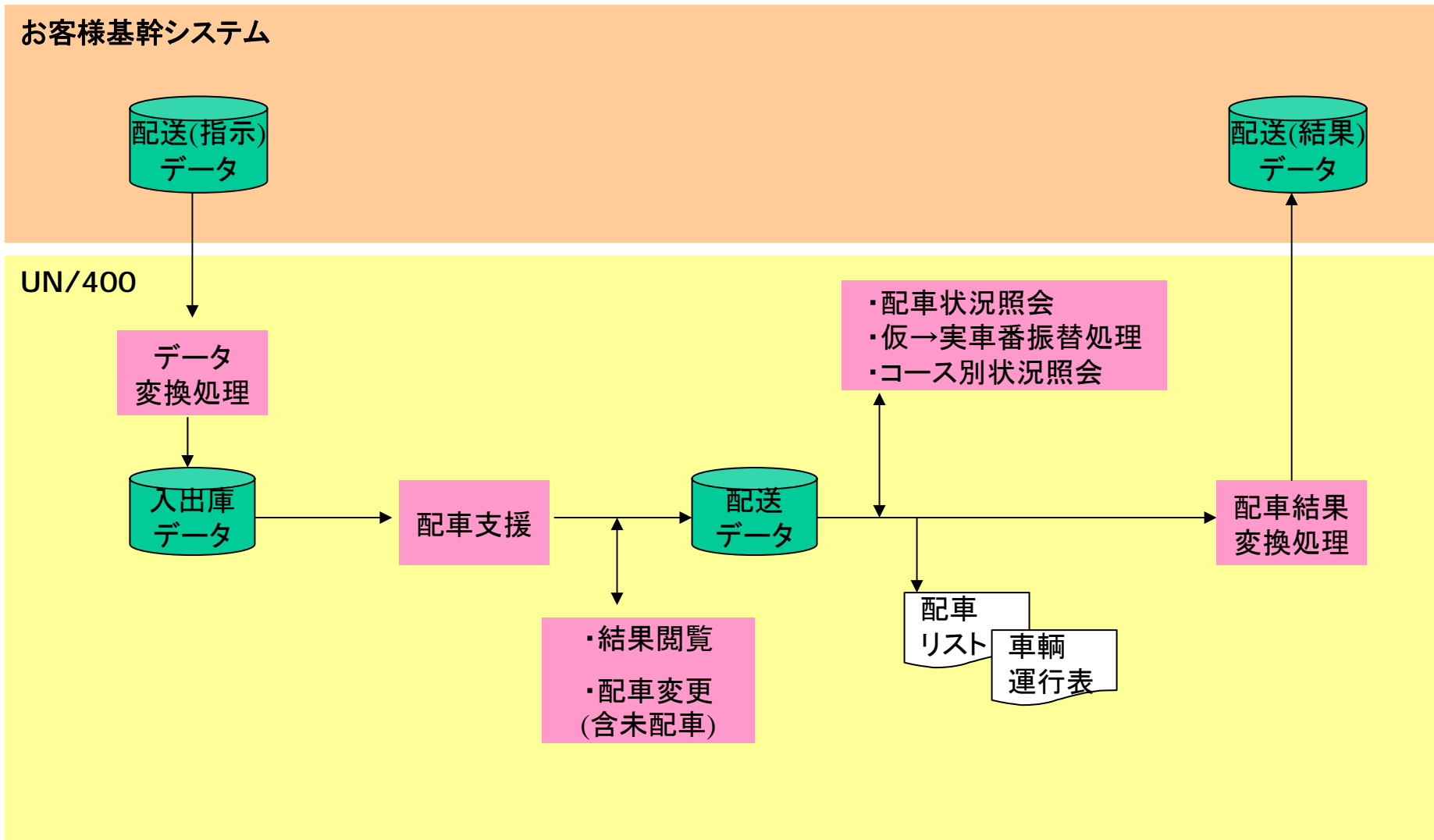
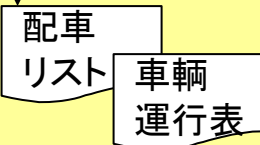
配車支援



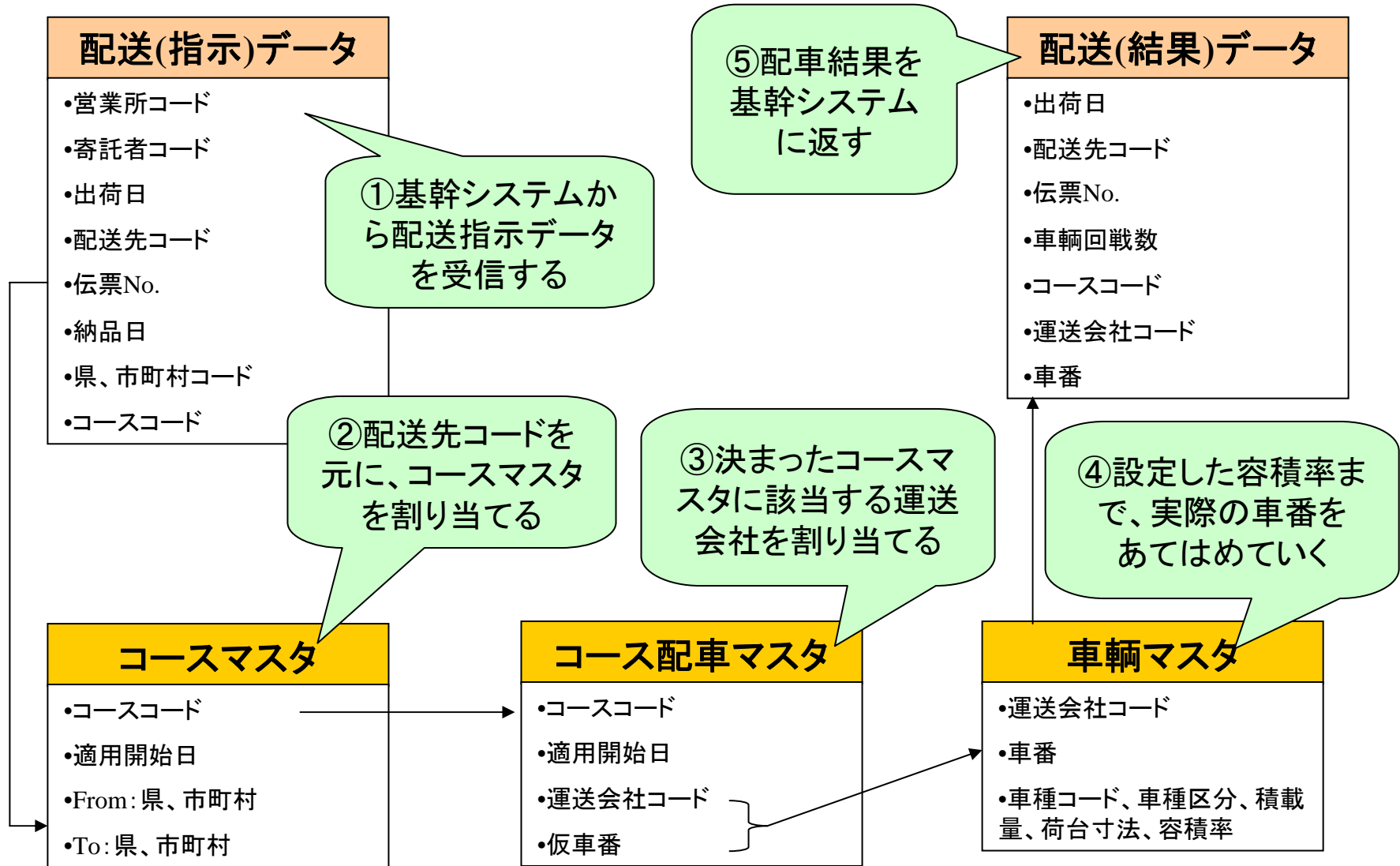
- ・配車状況照会
- ・仮→実車番振替処理
- ・コース別状況照会

配車結果
変換処理

- ・結果閲覧
- ・配車変更
(含未配車)



配車支援の仕組み



【コースマスタ】の特徴

コースマスタ	
•	コースコード
•	適用開始日
•	From: 県、市町村
•	To: 県、市町村

- 配送する県市町村を「コースマスタ」として登録
- 県またぎ、重複する市町村も使用可能にする

コースコード	県市町村
コース2	(自)11-004 (至)13-004
コース3	(自) 11-004 (至)11-005

埼玉県
東京都

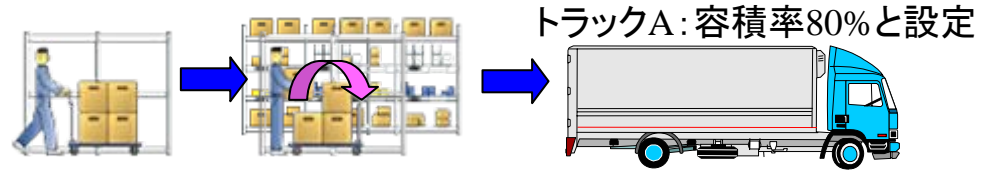
	11-001	11-002	11-003
	コース1		コース4
	11-004	11-005	
コース2	コース3		
	13-001	13-002	13-003
	13-004	13-005	13-006

【車輛マスタ】の特徴

車輛マスタ
• 運送会社コード
• 車番
• 車種コード、車種区分、積載量、荷台寸法、容積率

■ 積載量その他、容積率を設定することで、現実的で効率のいい積載が実現

■ 積載量(容積)オーバーまで、同一車番に積み上げ、オーバーすると次の車番に割り当てるところまでを自動化



積み込める容積は80%まで、とシステムが判別

縣市町村	配送先	容積	運送社	車番
11-008	配送先0801	1.2	08000	08023
	配送先0802	2.1		08023
	配送先0803	3.6		08023
	配送先0804	1.1	08000	08021
	配送先0805	0.1		08021
11-009	配送先0901	1.2	12000	12010
	配送先0902	0.1		12010
	配送先0903	3.6		

ここで積載量(容積)オーバー、次の車へ

導入効果

配車マンによって配車の仕方が異なる

- 経験やノウハウが不可欠とされていた配車作業を、どなたにでも簡単に作業が出来るように考えられたパッケージです。

営業所ごとにばらばらな配車

- 本パッケージは、サーバー1台上で稼働、配車業務を本社で一元管理しますので、業務が標準化され、全社で統一的な配車システムの構築が可能となります。

車両台数を減らしたい！

- トラックの積載量と積載率を考慮した配車支援の仕組みで、効率良い積載が可能。車両台数の軽減に寄与します。

運輸業務管理システム 【UN/400】 お客様開発事例

お問い合わせは、当社 ソリューション営業部までお願い致します。

共栄情報システム株式会社

東京都大田区西蒲田7-33-6

TEL : 03-3732-6001



IBM ソリューション・デベロッパー

共栄情報システム株式会社